

みんなの 学校紹介⑥



川俣小学校データ
所在地 川俣 966
児童数 6人
学級数 3学級



川俣小学校の全校児童6人はみんな仲良し！
中学生のお兄さんお姉さんたちと元気に遊ぶ児童たちの声がひびく、川俣小学校を紹介します。

川俣小学校は、明治8年に栗山学舎川俣学校として創立し、昭和37年に現在の川俣小学校として独立しました。川俣小学校には中学校が併設されており、小中一貫した学習が行われています。中学生の総合的な学習の時間に参加し、地域に生息している魚や食文化と一緒に調べています。6年生は部活動にも参加しています。運動会や文化祭、スキー教室などの行事も中学生と一緒にを行っています。

川俣には、三番叟など数々の郷土芸能が残っており、故郷を愛する心を育てるため、郷土芸能の継承活動を積極的に学校教育に取り入れています。

また、昨年は地域の人たちや森林管理署の協力を得て、学校の裏山にムササビ用の巣箱を掛け観察路を作りました。そのエリアを「バンドリの森」と名づけ、児童たちが野外観察を行っています。そのほかにも、山菜採りや校庭での雪祭りなど、大自然に囲まれた川俣小学校ならではの行事がたくさん行われています。

※バンドリ…ムササビのこと



三番叟(左)と花笠踊り(右) 三番叟は、国の重要無形民俗文化財に指定されている元服式で舞われる男子だけの舞です。花笠踊りは、川俣の長い冬の間の楽しみとして、女性の間で踊られてきました。男子児童は三番叟を、女子児童は花笠踊りを練習し、学校祭や運動会などで披露しています。



◆ふるさと学習での鬼怒沼登山
地域に残る豊かな自然に触れ、その大切さを学ぶためのふるさと学習。2年に1度、小学校1年生から中学校3年生までが一緒に鬼怒沼まで登ります。



中学生と一緒に、バドミントンの練習をしている小松さん。

川俣小学校の自慢は？
小学校と中学校が同じ校舎にあることです。行事などを中学生と一緒にやっています。
好きな学校行事は？
学校祭です。地域の人たちも来てくれます。中学生と一緒に毎年ミュージカルをやります。
将来の夢は？
みんなを楽しませるような芸能人になることです。
今、がんばっていることは？
部活動です。中学生のバドミントンの練習に参加しています。練習についていくのは大変ですが、先輩たちのように強くなりたいので頑張っています。



6年1組
小松知未さんに
聞きました！

見て！聞いて！
わたしたちの学校